



【発信日】令和3年11月24日

【問い合わせ先】

学びの里「めいりん」内

大野市教育委員会事務局

生涯学習・文化財保護課 佐々木、天木

電話 0779-65-5590 内線 75-201

### 「大野市生涯学習推進計画（案）」に関するパブリックコメント手続の実施について

大野市では、次のとおりパブリックコメント手続を実施しますのでお知らせします。

1	政策等の案の名称	大野市生涯学習推進計画（案）
2	実施機関	大野市教育委員会
3	趣旨	<p>教育委員会では、人生100年時代に対応できる生涯学習社会の実現に向け、生涯を通じて学び合い、協力し合い、次代の地域社会を支える人づくりを目指した生涯学習を推進するため、大野市生涯学習推進計画の策定を進めています。</p> <p>令和4年度から令和8年度までの5年間を期間とする「大野市生涯学習推進計画」を策定するにあたり、市民などの意見を反映させるため、パブリックコメント手続を実施します。</p>
4	意見等を提出できる方	<p>次のいずれかに該当する方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 市内に住所を有する人</li><li>② 市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体</li><li>③ 市内の事務所又は事業所に勤務する人</li><li>④ 市内の学校に在学する人</li><li>⑤ 市に対して納税義務を有する個人及び法人その他の団体</li><li>⑥ ①～⑤のほか、本事案に利害関係を有する個人及び法人その他の団体</li></ul>

5	政策等の案の公表	<p>(1) 公表の日 令和3年12月1日(水)</p> <p>(2) 入手方法</p> <p>① 指定場所での閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市役所1階市民ホール</li> <li>・ 結とびあ</li> <li>・ 各公民館</li> <li>・ 図書館</li> </ul> <p>② インターネット(大野市公式ホームページからダウンロード)</p> <p>③ 担当課での貸し出し</p>
6	意見等の受付期間	令和3年12月1日(水)から令和3年12月15日(水)まで
7	意見等の提出方法	<p>・ <u>住所、氏名(団体名)、連絡先</u>その他提出できる方であることがわかる事項</p> <p>・ 該当箇所(○ページ)</p> <p>・ 意見等</p> <p>を記載し、次のいずれかの方法で提出してください。</p> <p>様式は問いませんが、意見記入用紙(<a href="#">市ホームページ</a>からダウンロード)をご利用いただけます。</p> <p>① 指定場所(第5項参照)への書面の提出(記入用紙を備え付けます)</p> <p>② 郵便</p> <p>③ ファクシミリ</p> <p>④ 電子メール</p> <p>※ 電話などの口頭によるご意見は受け付けません。</p> <p>※ 必要事項の記入がない場合はご意見が無効となる場合があります。</p>
8	意見等の取扱い	<p>提出された意見等を考慮して本案件についての意思決定を行い、次に掲げる事項について公表します。ただし、大野市情報公開条例第7条に規定する公開しないことができる情報(個人情報など)に該当するもの、本件に係わりがないもの、賛否の結論のみを示したものは除きます。</p> <p>① 提出された意見等の概要</p> <p>② 提出された意見等に対する実施機関の考え方</p> <p>③ 本計画案を修正した場合における修正の内容</p>
9	問い合わせ先	<p>大野市教育委員会事務局生涯学習・文化財保護課</p> <p>〒912-0087 大野市城町9番1号</p> <p>電話 0779-65-5590(内線75-201)</p> <p>※ 電話での意見提出は不可</p> <p>ファクシミリ 0779-66-2885</p> <p>Eメール <a href="mailto:shobun@city.fukui-ono.lg.jp">shobun@city.fukui-ono.lg.jp</a></p>

## 「課題」

- ▶ 年代層にふさわしい学習メニューを提供する必要がある
- ▶ 参加者層が偏らないよう全ての年代の人が年代に応じて学びたいと思える講座や教室の企画が必要である
- ▶ 地域を担う人材の育成と、祭りや伝統芸能などを守り伝えていく担い手の確保が必要である
- ▶ 若い年代を中心に市民ニーズに即した活動を住民主体で立ち上げられるよう支援する必要がある
- ▶ 家族や地域の人と交流してお互いに助け合い、結の故郷にふさわしい関係を築く必要がある
- ▶ 生涯学習の情報を分かりやすく提供し、学習に触れる機会を増やしていく必要がある

「くわくわく」「わくわく」暮らしのできる生涯学習の充実を目指す

## 基本目標

優しく賢く、たくましい大野人 いきいきわくわく学ぶ 結の故郷

三つの基本方針と計画実現に向けての取り組みを設定

### 基本方針1：ひとづくり 【地域を担う人づくりを推進します】

人材活用事業、むかし語り、市民学校、わく湧くお届け講座を開催

幼児から高齢者までいろいろな本と出会う機会を提供

ボランティアとして活躍する人材育成のための講座や教室を開催

パソコンやIOTについての知識が習得できる学習を推進

ジュニアリーダーを育成、子ども会育成事業を実施

市民に文化芸術活動の場を提供、文化芸術団体を支援

男女共同参画、人権教育を推進

【強化】学びで身に付けた知識や技術を広く発信できる指導者の育成

- ・指導者の発掘と登録強化
- ・学校と連携し、学校活動をサポートする指導者の育成



【強化】地域の課題解決や地域の活性化のための学習と実践の実施

- ・環境、防災、防犯、空家研修会の充実
- ・学んだことを地域で実践



### 基本方針2：つながりづくり 【地域での交流を深め、支え合いを広げます】

幼稚園や保育園、小中学校での子育て講座の開催、保護者の交流の場づくり

国際感覚を養うため、外国人や外国の文化に触れる学習を提供

大野市文化財保存活用地域計画に沿った事業を実施

地域の活性化に取り組む青年団体の活動を支援

地域課題や住民ニーズ対応の新たな活動の立ち上げを支援

文化芸術活動団体などと連携、市民への学習支援、体験学習の機会拡大

【強化】親子や地域の世代間交流のための講座、体験学習の実施

- ・親子でチャレンジする講座の開催
- ・地域の伝統芸能の継承



### 基本方針3：学ぶ場づくり 【地域住民が利用しやすい活動拠点を目指します】

学習意欲に応えるための図書館の蔵書や情報機器を充実

生涯学習センターや公民館、図書館の運営方法の工夫による、市民が親しみやすく、仲間・地域づくりができる場を提供

生きがいのある人生の構築や職業能力の向上など、人生100年時代に対応した学び直しの機会を提供

【強化】インターネットを活用したニューノーマル対応の学びの機会作り

- ・貸出機器の導入、機器の使い方講座の開催
- ・動画データ集約、配信チャンネルの運用



## 【情報発信】

- 健康や福祉、環境、防災など、生涯学習につながるさまざまな分野の情報を積極的に発信
- 広報紙やチラシに加え、ホームページやSNSなど多様な手段により、年代やライフステージに応じて効果的に情報を発信
- 企業への生涯学習ガイドブックの活用を案内、指導者登録を依頼